

## 【大学間協定留学】 留学報告書

|  |   |
|--|---|
| 記入日  | 2026年1月21日  |
| 明治大学の所属学部・研究科<br>※学部・学科・研究科・専攻等                    | 商学部・商学科   |
| 留学(渡航)した時の学年                                       | 2年生   |
| 帰国年月日  | 2025年12月17日   |
| 明治大学卒業予定年月   | 2028年3月   |
| <b>留学先大学について</b>                                   |   |
| 留学先国   | アメリカ  |
| 留学先大学  | 南ユタ大学(日本語名)<br>Southern Utah University(現地言語名)  |
| 現地使用言語/ 授業使用言語                                     | 英語 / 英語   |
| 留学期間   | 2025年8月～2025年12月  |
| 留学先大学で在籍した学年                                       | 1年生   |
| 留学先の所属学部等  | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)<br>※学部等名<br>日本語名: マーケティング<br>現地言語での名称: Marketing<br><br><input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している<br><input type="checkbox"/> その他: |
| 形態   | <input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:  |
| 学年暦<br>※記入例:<br>1 学期: 4月上旬～7月下旬<br>2 学期: 9月中旬～2月上旬 | 1 学期: 1月～4月<br>2 学期: 8月～12月<br>3 学期:<br>4 学期:   |
| 学生数  | 15825人  |
| 創立年  | 1897年   |

## 留学費用

| 留学費用項目                          | A 現地通貨<br>(ドル)<br>(1 現地通貨 = 155 円) | B 日本円       | 備考                                     |
|---------------------------------|------------------------------------|-------------|--|
| 授業料                             |                                    | 円           | 交換留学のため留学先への授業料免除                      |
| 宿舍費                             | 1645ドル                             | 701748 円    | ミールプラン込み                               |
| 食費                              |                                    | 53873 円     | 外食、スーパー、調理器具等                          |
| 図書費                             |                                    | 37768 円     | 教科書等                                   |
| 学用品費                            |                                    | 円           |  |
| 携帯・インターネット費                     |                                    | 円           |  |
| 現地交通費                           |                                    | 円           | ( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費                           |                                    | 212532 円    | 旅費含む                                   |
| 旅費(留学中)                         |                                    | 円           |  |
| 被服費                             |                                    | 16581 円     |  |
| 医療費                             |                                    | 26884 円     | 渡航前のワクチン、証明書代                          |
| 保険費                             |                                    | 37090 円     | 形態: 明治大学のもの                            |
| 渡航旅費                            |                                    | 202615 円    |  |
| ビザ申請費                           |                                    | 82130 円     | 大学への application fee,<br>携帯大含む         |
| 雑費                              |                                    | 円           |  |
| その他                             |                                    | 円           |  |
| その他                             |                                    | 円           |  |
| <b>合計</b><br><b>※現地通貨 および 円</b> | (= 円)                              | 円           |  |
| <b>総計(A+B)</b><br><b>※円</b>     |                                    | 1,300,773 円 |  |

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。



## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: \_\_\_\_\_ )

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: \_\_\_\_\_ )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

大学の最初のオリエンテーションで教えてもらいました。犯罪に巻き込まれることはなかったです。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮も大学もWiFiは問題なく使えました!

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

渡航前に換金して行くと思う。ほとんどクレジットカードを使用していた

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

シダーホールに住む場合は、生活用品がほとんどないため、枕、ブランケット、調理器具、ドライヤー、ハンガー、など持っていくとよいです。ただウォルマートへの無料シャトルがあるのでもっていかななくても問題なかったです。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

|  |  |
|--|--|
| 1) 留学先で取得した単位数合計   | 本学で認定された単位数合計<br>※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。                                    |
| 15 単位  | <input type="checkbox"/> 単位<br><input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: ) |
| 2) 履修登録の時期・方法及び履修制限  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後<br><input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( )<br><input type="checkbox"/> 履修の制限があった: |  |
| 3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。   |  |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語)   | 履修した授業科目名(日本語)   |
| Introduction to International Relations  | 国際関係入門   |
| 科目設置学部・研究科   |  |
| 履修期間   | 秋  |
| 単位数  | 3  |
| 本学での単位認定状況   | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態   | 対面(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数  | 1 週間に 50 分が 3 回  |
| 担当教授   | Michael Stathis  |
| 授業内容   | 戦争の背景などから現在の国際問題について幅広く学ぶ  |
| 試験・課題等   | エッセイが二回と定期試験が三回  |
| 感想を自由記入  | 教授が 50 分間ひたすら話している講義だったのでついて行くのは大変だったが、内容はとても面白かった。留学生に優しくしてくれる。           |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)                  | 履修した授業科目名(日本語)                           |
|-------------------------------------|--|
| Communication in Human Interactions | 対人関係におけるコミュニケーション                        |
| 科目設置学部・研究科                          |  |
| 履修期間                                | 秋  |
| 単位数                                 | 3  |
| 本学での単位認定状況                          | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)                 |
| 授業形態                                | 対面(チュートリアル、講義形式等)                        |
| 授業時間数                               | 1週間に50分が3回                               |
| 担当教授                                | Lindsay Fullerton                        |
| 授業内容                                | 週ごとに異なるテーマについて、会話の中で使うとよい表現や話し方を学ぶ       |
| 試験・課題等                              | 毎週レポートがあり、学期に一回グループプレゼンがある               |
| 感想を自由記入                             | ペアやグループで会話を練習する機会が多く、英語を話す機会が多かったのが良かった。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)   | 履修した授業科目名(日本語)                                      |
|----------------------|---|
| Business and Society | ビジネスと社会   |
| 科目設置学部・研究科           |   |
| 履修期間                 | 秋   |
| 単位数                  | 3   |
| 本学での単位認定状況           | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)                            |
| 授業形態                 | オンライン (チュートリアル、講義形式等)                               |
| 授業時間数                | 1週間に50分が3回  |
| 担当教授                 | Karina Ballard                                      |
| 授業内容                 | 企業活動と社会構造や文化、価値観とどのような関係があるのかについて主に学ぶ               |
| 試験・課題等               | 各チャプターごとに確認テストがある                                   |
| 感想を自由記入              | 各チャプターの終わりにテストがあったので大変だったが、学んだことを忘れずに次に進むことができてよかった |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)                                  |
|--------------------|---|
| General Psychology | 一般心理学   |
| 科目設置学部・研究科         |   |
| 履修期間               | 秋   |
| 単位数                | 3   |
| 本学での単位認定状況         | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)                        |
| 授業形態               | 対面(チュートリアル、講義形式等)                               |
| 授業時間数              | 1週間に50分が3回                                      |
| 担当教授               | Doug Richards                                   |
| 授業内容               | 生物学的な脳の仕組みから、記憶・思考・心理的障害・治療法まで心理学の主要分野を幅広く学ぶ    |
| 試験・課題等             | 試験三回、レポート三回、                                    |
| 感想を自由記入            | 自分たちの日常に関係するような心理学的現象についてたくさん学ぶことができたのでとても面白かった |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)              | 履修した授業科目名(日本語)   |
|---------------------------------|--|
| Entrepreneurship Speaker Series | 起業家講演シリーズ  |
| 科目設置学部・研究科                      |  |
| 履修期間                            | 秋  |
| 単位数                             | 1  |
| 本学での単位認定状況                      | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態                            | 対面(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数                           | 1週間に60分が1回   |
| 担当教授                            | Richard Scoresby   |
| 授業内容                            | 毎週、金融、建築など様々な業界で起業に成功した方々が講演していただき、起業のノウハウや成功の秘訣、失敗した経験などの話を聞くことができる |
| 試験・課題等                          | レポートのみ   |
| 感想を自由記入                         | 起業についてだけでなく物事に取り組む際のマインドセットなど、大学生である今から大切にすべきことも学べたためよかった            |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)   |
|--------------------|--|
| Pickleball         | ピックルボール  |
| 科目設置学部・研究科         |  |
| 履修期間               | 秋  |
| 単位数                | 1  |
| 本学での単位認定状況         | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態               | 対面(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数              | 1週間に50分が2回   |
| 担当教授               | Jeremy Waite   |
| 授業内容               | アメリカで人気のピックルボールというテニスと卓球の中間のようなスポーツ  |
| 試験・課題等             | 期末にルールに関するクイズがある   |
| 感想を自由記入            | やり方やルールから教えてくれるため未経験でも楽しむことができると思う。パドルやボールを貸し出してくれるため、道具を持っていなくても参加できるので良かった |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)                 |
|--------------------|--------------------------------|
| Exchange to SUU    | SUU への交換留学                     |
| 科目設置学部・研究科         |                                |
| 履修期間               | 秋                              |
| 単位数                | 1                              |
| 本学での単位認定状況         | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)       |
| 授業形態               | オンライン(チュートリアル、講義形式等)           |
| 授業時間数              | 1週間に 分が 回                      |
| 担当教授               | Zoe Prettyman                  |
| 授業内容               | 授業はなく大学やユタ州についての調べ学習などをする課題を行う |
| 試験・課題等             | レポート                           |
| 感想を自由記入            | 大学やユタ州の歴史について知ることができるので興味深かった  |

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職   進学   未定   その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

まだ決まっていません

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

最初は英語がほとんど話せず、不安や苦勞もたくさんありましたが、この留学を通して「完璧でなくても英語でコミュニケーションを取る楽しさ」を知ることができました。将来は英語を使う環境で働きたいという目標も見つかり、自分の進路を考える大きなきっかけになりました。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

|              |         |                       |
|--------------|---------|-----------------------|
| 留学開始年の<br>前年 | 1月～3月   |                       |
|              | 4月～7月   | 明治大学入学                |
|              | 8月～9月   | IELTS 受験              |
|              | 10月～12月 | 協定留学に応募               |
| 留学開始年        | 1月～3月   | 留学先大学へ書類提出、寮の手続き、履修登録 |
|              | 4月～7月   | ビザ、航空券購入              |
|              | 8月～9月   | 留学開始                  |
|              | 10月～12月 | 帰国                    |
| 留学/帰国年       | 1月～3月   |                       |
|              | 4月～7月   |                       |
|              | 8月～9月   |                       |
|              | 10月～12月 |                       |

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私が留学することを選んだ最大の理由は、「英語を自由に話せるようになりたい」という強い思いがあったからです。日本での英語学習だけでは限界を感じ、実際に英語が使われている環境に身を置くことで、本物の英語に触れながら成長したいと考えました。また、異文化の中で生活することで、自分の視野を広げたいという思いもあり、留学を決意しました。留学先として南ユタ大学(Southern Utah University)を選んだ理由は、都市部に比べて物価が安く、自然に囲まれた落ち着いた環境で生活できる点に魅力を感じたからです。キャンパスはとても広く、歴史ある建物から新しい施設まで揃っており、勉強に集中しやすい環境が整っています。治安も良く、安心して生活できる点も大きなポイントでした。学生の雰囲気はとても明るく、現地の学生は活気があり、留学生に対してもフレンドリーです。アジア圏からの留学生も多く、初めての海外生活でもなじみやすい環境だと感じました。正規学生の友達は車を持っている人が多く、休日にはいろいろな場所に連れて行ってくれたので、アメリカならではの経験をたくさんすることができました。ネパールや中国、韓国など様々な国からの留学生とも交流でき、国際的な友人関係を築けたことは大きな財産です。

私は英語のスコアも基準ギリギリで、留学前に特別な英会話の練習をしていたわけでもなかったため、正直なところ、英語はほとんど話せない状態で留学生生活をスタートしました。留学当初は、相手の言っていることがまったく理解できず、自分の伝えたいことも言葉にできず、かなり苦労しました。しかし、間違いを恐れずに何とか伝えようとして、必死に理解しようと努力するうちに、少しずつ英語での会話ができるようになり、聞き取れる内容も増えていきました。現地では、ネイティブの話すスピードや、他国から来た留学生の高い英語力に驚くこともありますが、英語は「何とかなるもの」だと実感しています。そのため、英語力に自信がないことを理由に留学を迷っている人がいたら、ぜひ一歩踏み出してほしいです。また、南ユタ大学は留学生へのサポートがとても充実しており、困ったことがあれば相談すれば必ず助けてくれるので、安心して留学生生活を送ることができると思います。授業は正直かなり大変で、毎回多くの課題が出されます。授業後はほぼ毎日図書館にこもって課題をこなしていました。ただ、その分、英語力や学習習慣は確実に身につきました。授業開始後2週間は履修変更が可能なので、難しすぎると感じた授業は無理せず変更することをおすすめします。教授の方々はとても親切で、質問すれば丁寧に対応してくれます。寮生活では、ネパール人、エクアドル人、アメリカ人のルームメイトと共同生活をしていました。文化や生活習慣の違いに戸惑うこともありますが、毎日英語を使う環境にいられることは、語学力向上にとって最高の環境だと感じています。生活用品はほとんど揃っていないため、日本から持って行けるものはできるだけ持参することをおすすめします。住み慣れた日本を出て、長期間海外に滞在することを選択するというのは、そう簡単に決断できることではないと思いますが、今少しでも留学してみたいという気持ちがある方はぜひ挑戦してみてください。私も語学や生活に対する不安が大きく、行きたくないと思ってしまふときもあったけど、最終的にはたくさんの学びや出会いがあり、言語の壁も何とかなったので、留学をすることを選んでよかったと本当に思っています。困ったことがあれば何でも聞いてください！